



九条の会. ひがしなだ ニュース

第 60 号

2015 年 1 月

事務局 中村陽一 Tel&Fax 811-4562 E-mail youichi-nakamura@kcc.zaq.ne.jp

2015 年

年頭所感

日本会議を圧倒しましょう！

中島 淳



旧年の12月23日、三宮駅頭で「20年前の大震災で6400人の尊い命が失われました」などと訴えながらチラシを配り署名活動をしている男性2人がいた。

チラシを受け取ってみると「子供たちの未来のために憲法を改正して誇りある日本を守りましょう」とあり、「他人任せの憲法前文を改正しましょう」という。日本会議兵庫女性の会とある。衆議院議員選挙で安倍政権が4年先まで信任されたとの独

断のもとに、憲法「改正」へ力を得たつもりらしい。

9条の心ネットワークでは、全戸配布用のリーフレットを年末に完成させた。手に取ってもらいやすい、保存版リーフレットに仕上がっている。「ひがしなだ」の単位の9条の会もこのリーフレット配布活動を機に活動再開、発展させようではありませんか。

NHKラジオの「あさいちばん」をベッドの中で聞くことが多い。11月始めの金曜日の6時43分からの「ビジネス展望」で経済アナリストの藤原直哉さんが声を大にしていた。「今、国の指導的立場にある人や経済界のリーダーに『3だけ主義』の人が多。今だけ、金だけ、自分だけの3だけ主義ではなく、LOHAS(Lifestyles Of Health And Sustainability), 健康や地球環境など持続可能なライフスタイルを目指すべきだ。」と。3だけ主義の典型は安倍首相であり、米倉前経団連会長や榊原経団連会長であろう。ネイティブアメリカンは7世代先を考える。「3だけ主義NO!」は、巷にはびこらせやすい言葉だと思う。今年は、これを合言葉にしたい。

(九条の会.ひがしなだ 代表世話人)

初の「憲法カフェ」 大好評 通行人にもアピール

東灘で初の「憲法カフェ」は、30人以上の参加で、大好評。12月21日(日)、会場となったビュータワー住吉館ギャラリーは、入場者のほか、覗き込んでいく通行人、飛び込みで様子を見ていく人・・・アピール力も発揮しました。

この憲法カフェは、「明日の自由を守る若手弁護士の会」(あすわか)が2013年から始めた企画で、ふだん憲法や政治のことに縁の遠い人にもまずは憲法を知ってもらおう!という「知憲」の取り組み。

この日は、若手女性弁護士2人を講師に、「クイズ&紙芝居」や寸劇のお話を通して、「憲法のイロハ」から学びました。(住吉宮町、兵頭晴喜)



秘密法廃止へ市民集会

宝塚で超党派のパレードも



12月7日の日曜日、宝塚市役所近くの武庫川河川敷で、「秘密保護法廃止を求める市民の会・宝塚」が中心となって進めてきた市民集会が行われました。12月10日の施行日直前にと、2ヵ月以上前から企画したもの。突然の衆院解散・総選挙で、役員は顔をしかめたのですが、一部民主党系も含む超党派の市民集会は、予定どおり行われました。

低い階段状の野外施設で、午後2時開始。晴れて、風も少ないのが幸運でした。集まったのは100人くらい。主催者代表と主だった参加団体が挨拶し、あすわか若い弁護士さん、平和運動に熱心なお寺の住職ほか、「ひとこと言わせて」の飛び入り発言も1つ。

30分ほどのパレードには、ささやかな手作り団体旗と私製ゼッケンなどがちらほら。デモのコールも静かな方で、最後まで和やかに、「宝塚南口」駅前まで歩きました。

(岩井尚子 宝塚九条の会)

平和随想

「われらの自由」を得るために

深草 徹

私は、神戸で37年余りの間、弁護士業務をしてまいりましたが、このたび法律実務を離れて、東灘区内に「深草憲法問題研究室」を開設致しました。

国会図書館の設立、組織、目的を定めた国立国会図書館法という法律があります。その前文に「真理がわれらを自由にするという」という言葉が記されています。

とてもいい言葉ですね。

勉学・研究をすることは真理への第一歩ですが、それだけでは真理に近づくことはできません。勉学・研究したことを実践の中で検証し、実践から汲み取った課題を勉学・研究によって深めるという具合に、勉学・研究と実践とをキャッチボールをすることによって真理に近づくことができるのだと思います。

「深草憲法問題研究室」が、憲法問題の勉学・研究と実践を通じて、真理に限りなく近づくとともに、「われらの自由」を得るためのささやかな拠点となることを念じています。

「九条の会.ひがしなだ」の皆様とも交流を深めていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

(深草憲法問題研究室 弁護士)



差別に高額の賠償判決確定！ 声上げ戦争への道ふさごう

在特会など「行動する保守」を名乗る人種差別団体が5年前の平日昼間、京都にある朝鮮初級学校(日本の小学校相当)を襲撃しました。実行犯らを訴えた民事訴訟では、12月9日、最高裁の上告棄却により、「社会的な差別意識を助長し、増幅させる悪質な行為」として1300万円の損害賠償判決が確定しました(刑事裁判でも4名有罪)。

しかし、彼らに反省の色はなく、襲撃から5年を「祝う」デモが京都市の中心街で行われました。デモ隊の10倍にもなる市民が集まって、差別に直接抗議し、出発を約30分遅らせるなどしましたが、警察に護られて差別デモは実施されました。

さて、この在特会幹部、あるいはナチズム団体との繋がりが指摘されているのが安倍政権の閣僚たちです。総選挙で自民党は現有議席から後退したにもかかわらず、全閣僚を留任させる方針。



在日問題は日本の戦後処理問題であり、差別と歴史修正主義(=侵略戦争の肯定)は一体です。戦争への道を塞ぐには、私たち多数の市民が声を上げることが必要です。(KEN-NYE)



「九条署名」が120筆も

山本和子

以前、住吉地域九条の会の手紙にお電話を下さり、署名をお願いしていた女性から、署名が届きました。前は13筆、今回は友人に頼んでいた分として、何と107筆も送って下さったのです。

取扱い団体は「9条の会.ひがしなだ」と記入し、用紙を増し刷りして・・・明石、高砂、加古川、揖保郡太子町、三木、西脇、小野、加西、姫路、加古郡播磨町・・・もちろん神戸市内も。「憲法九条を守れ」「閣議決定を撤回せよ」の怒りと祈りがギッシリ詰まった、重い署名用紙です。

すぐさま東京の「九条の会」に送りました。

特定秘密保護法が施行された12月10日には、約100人で三宮をデモしました。若い人のラップ調のシュプレヒコールは、元気が出ます。若い感性が頼もしいです。

民主主義を守らせるために、諦めずに運動していきましょう。

(住吉地域九条の会世話人代表)

九条の会訪問記（その36） おおさか医科・歯科九条の会 連携して多様・多彩に 生命守るは最大の使命

おおさか医科・歯科九条の会は、平和憲法を改変し、「戦争する国」への動きに抗し、「人命を守ることを最大の使命とする私たち医師・歯科医師、医療担当者の立場と真っ向から相対する事態」として、2006年2月に発足しました。

呼びかけ人には、大阪府内各地の医師・歯科医師会長や学者・研究者ら多数が名を連ね、当初の賛同者は295人。「わが国では、憲法9条の『戦争の放棄』と25条の『生存権』は、一体となって国民の命とくらしを守る支えとなってきた」とし、これを守ることは、「日本の医師・医療人の社会的使命とも言える」と、謳い上げています。



関連団体とも多様に連携して

2009年3月には、「憲法9条フェスタ in OSAKA」を開催し、2014年10月には女性医師・歯科医師の会との共催で、大阪弁護士会初の女性会長となった石田法子弁護士の講演会に取り組みました。

11月30日には、多方面に発信し続ける内田樹・神戸女学院大学名誉教授の講演会を主催し、健在ぶりをアピールしています。

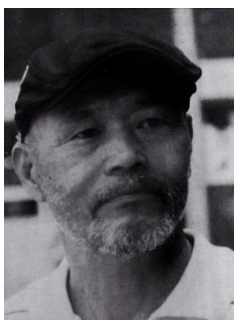
九条の会. ひがしなだ 9周年記念講演会 「街場の戦争論」

～グローバルズムと憲法九条～

記念講演 講師：内田樹さん
記念対談 内田樹さん VS 泥憲和さん
司会 小山乃里子さん



内田樹さん



泥憲和さん

日時：3月7日（土）開演 18:30
会場：うはらホール（JR住吉駅3分）
成功協力券：1,000（高校生以下無料）
主催：九条の会. ひがしなだ

9周年記念講演会 実行委員会への参加を

第1回実行委員会
日時：1月16日（金）14:00～
場所：ロイヤルホスト住吉店

史蹟・戦跡めぐり番外編
～酒蔵めぐりのご案内～ 小雨決行

実施日：1月17日（土）
集合場所：阪神魚崎駅改札口付近 9:30
主催：史蹟・戦跡めぐりの会

憲法カフェ

小谷成美弁護士がお話します
日時：2月21日（土）午後2時～4時
会場：あしや市民活動センターC室
会費：500円
主催：芦屋「九条の会」